



今年は梅雨入りが早く、鬱陶しい日が続いています。お気に入りの傘や長靴が履ける雨の日は、大人にとって憂鬱な日でも、お子さまにとっては嬉しい楽しい一日。そんなお子さまの姿に私たちの心も晴れます。

今現在ヘルパンギーナ、RSウイルス、アデノウイルス、インフルエンザ等、様々な感染症に罹った方が同時にご利用を希望されることが増えています。その為にお部屋が準備できずご希望に添えない日もあり、お預かりできないのが心苦しい事もあります。それでもたくさんの方がご希望してくださっているペンギんはうすは、お子さまが安心して、ゆったりと過ごし、体調の回復につながる場でありたいと思います。

たのしかったね！



「公園に遊びに行ってるの。ちょうちょが飛んでるよ！」「何して遊ぼうかな？と考えるねん。」とお絵描きをしながらいろいろお話してくれました。お話どおり絵が広がっていったとても楽しかったです！



“三匹のこぶた”のパネルシアターを楽しみました。オオカミがやって来るとみんなも一緒に「あっちへいけー！」と叫んで、こぶたたちの応援をしていました。



自分で色を選んで作った作品。同じ材料でもそれぞれ個性が出て違う素敵な作品ができ、保育士は子どもの感性に毎回驚いています！



カラフルドラえもん！↑
色んな色で丁寧に塗っていました。塗りあがると「これでいい！」ととっても満足そうでした。

夏風邪が流行しています！



夏風邪…最近園や小児科でよく耳にしませんか？

「ヘルパンギーナ」、「手足口病」、「フェール熱（咽頭結膜熱）」が代表的な病気です。

5歳以下のお子さんが感染するケースが多く、それぞれウイルスの種類によって熱や喉の痛みなど症状が異なります。手足口病では、手や足に発疹がでたりもします。

治療は？

特効薬がないため、発熱でしんどいときやのどの痛みが強くて我慢できないときは、解熱鎮痛剤を飲むなど、症状に対しての対症療法が中心となります

予防は？

咳やくしゃみなどによる飛沫感染・接触感染を防ぐため、うがいと手洗いが有効です。

夏バテで体力が落ちると病気にもかかりやすくなるので、お子さんには規則正しい食事と十分な睡眠を取らせることが重要です。

毎日の食事ポイント

口内に発疹ができたり、水泡ができたり、のどが痛むため、食事が摂りにくくなるため、食事は、柔らかく、薄味にするなど、のどに通しやすい口あたりのよい食事を工夫しましょう。また、高熱やのどの痛みで食べられない時は、脱水に注意し、こまめに水分補給を心がけることが大切です。

嬉しい出来事

久しぶりにご利用のお子さまと一緒に以前ご利用があったご兄弟も来られた日の保育士との嬉しいやり取りです♪

保育士：わっ！OOちゃん久しぶり！！

お子さま：うん！大きくなったやろ！？5歳になってん！！

保育士：そっか！5歳か！？ほんまや大きくなったね～！お迎えにも来てくれたので……

保育士：OOちゃんの話、看護師さんに言ったら会いたいなあ！って言ってたよ！

お子さま：んじゃ、今から行ってくるわ！

保育士：今、忙しいから会われへんわ。ごめんなあ！

お子さま：ええ～！（残念そう……）

そして、帰る時には……

お子さま：また来るわ～！

とニコニコ顔を手をふってくれました。

しばらくご利用がなかったお子さまの成長した元気な姿に出会えたことは、私たちにとっては嬉しい出来事でした。



病児保育室 ペンギんはうす
〒657-0082 神戸市灘区畑原通3丁目1-17
コージーネストマヤ2A
TEL/FAX：078-882-8608
<https://www.kajiyamakids.com/penguinhouse>